

2020年7月20日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番1号
 (本社事務所 東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号)
 会 社 名 GMO アドパートナーズ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 橋 口 誠
 (コード番号 4784 JASDAQ)
 問い合わせ先 常務取締役 菅 谷 俊彦
 T E L 03-5728-7900
 U R L <https://www.gmo-ap.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年7月20日開催の当社取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期業績予想を以下のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	280	320	200	12.46
今回修正予想(B)	36,000	280	432	300	18.69
増減額(B-A)	—	—	112	100	
増減率(%)	—	—	35.0%	50.0%	
(参考)前年連結実績 (2019年12月期)	34,538	445	505	240	14.92

(2) 修正の理由

当社の事業領域であるインターネット広告市場におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部で需要の急激な落ち込みが見られました。一方、外出自粛呼びかけなどの「巣ごもり需要」の発生など、今後の業績見通しにかかる不確実性が高い状態が続いております。

当社においてもこれらの市場環境の変化を精査しておりますが、状況は流動的であり、通期業績見通しの合理的な算出は困難な状況であります。

こうした状況下において、上期業績は順調に推移しております。しかし、前述の市場環境の流動性を考慮した結果、連結売上高および連結営業利益につきましては、当初発表の業績予想を据置きといたしました。

なお、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当事業年度第 1 四半期に計上しております投資先ファンドの株式売却により発生した投資有価証券評価益等の影響を勘案し、連結経常利益は 112 百万円増の 432 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 100 百万円増の 300 百万円として、当事業年度の通期業績見直しを変更いたしました。

以上